

平成 28 年 4 月 13 日

## NPO 法人 UD21 にいがた定例会

日 時：平成 28 年 4 月 6 日(水) 15:10~16:45

場 所：Will アシスト 研修室

参加者：秋元、磯野、熊木、佐藤、高倉、滝沢、早見、松井、渡辺、水野、轡田、神田

### 議事内容

#### 1. ロボット事業について

- 次回以降の定例会で江畑さんやロボケアセンターのスタッフにロボット事業についての報告をしてもらう。
- UD21 にいがたの参加企業でロボットスーツを使用し、評価をする。
- 現状秋元さんに会計をお願いしているが、負担が大きい。事務局や会計士等の専属のスタッフの雇用を検討する。
- 新年度から UD21 にいがたは納税や源泉徴収をしっかり行う。
- より積極的に活動をし、人件費の比率を多くする必要がある。
- 介護ロボットの普及を促す。
  - ◇ 介護職員は減少傾向にあり、要因の 1 つに腰への負担の大きさが挙げられる。
  - ◇ そこで介護施設が介護用ロボットを購入する際に補助金を出す計画が出ている。
  - ◇ 補助金が出たとしても導入には多額の費用がかかるため購入をためらう施設は多いと考えられる。
  - ◇ UD21 にいがたがメーカーと介護施設の間に入り、介護用ロボットのお試しを行えるようにする。
    - UD21 では県内の社会福祉協議会などに FAX 等を送り、介護用ロボットの広報を行う。
    - ロボケアセンターのスタッフにはロボットの説明を行ってもらう。
- 今後の活動は第一にロボットの普及を行い、そこから使用者の意見を集めて周辺機器等の開発を行っていく。
- 付加価値をつけるよりも不具合を改善するほうが成果につながる。
- 今後は計画や担当をしっかりと決めてから活動を行う。

#### 2. 投票所の UD 化に関して(担当：熊木さん)

- ショッピングモールや大学等の民間施設で投票が行えるようになった。
- ✧ 法改正は完了したが、実際に民間施設を利用した投票には資金がかかるためすぐには実現できない。
- ✧ 選挙の区分によりお金の出所は違う。衆議院や参議院の選挙は国、県議会議員の選挙は県、市町村議会議員の選挙は市町村がそれぞれ資金を出すことになっている。衆議院や参議院の選挙では国が資金を出すため様々な場所での投票が可能ではあるが、市町村が国と同じだけの資金を出すことは難しい。選挙によって投票できる場所が変更されていたのでは投票者にとっては不便なものになってしまう。
- ✧ 市町村から投票率を上げるために国へ補助金を出すよう促していくと良い。
- 選挙コンシェルジュのボランティア化を検討する。
- 投票所の入り口にユニバーサルデザインの告知ポスターを貼る。(担当：磯野さん)
- ✧ ポスターにはインパクトがあり、わかりやすい文言を表示する。どのような文言を使用するか検討を行う。
- ✧ ポスター以外にも投票所の入り口案内、投票所までの経路案内、投票所全体の見取り図が必要になると考えられる。

### 3. 創立 10 周年に関して

- 創立 10 周年記念イベントとして、赤池先生を招待し、佐渡に行く。
- ✧ 開催日：5 月 27 日(金)、28 日(土)
- 佐渡では総会のほか、赤池先生のセミナーを行う。

### 4. UD21 の新パンフレット作成

- 現在のパンフレットは古くなってしまったため、パンフレットを一新する。
- 滝沢さんにパンフレットのフォーマットを指定していただく。
- パンフレットには現在、企業名や画像等が記載されているが、新しいパンフレットは企業名のみとし、空いたスペースで UD の宣伝を行えるようにする。

### 5. その他

- 赤ちゃんの駅
- ✧ 12 日世田谷でイベント(1 日 2 万人程度来場)が行われ、今年も赤ちゃんテントを提供する。
- ✧ テントには UD21 にいがたというロゴを入れてもらう。

- ◇ マラソン等のイベントでも休憩場所として使用できると考えられる。
  
- スtockバスターズ
  - ◇ 能率鍬がデザインコンクールで県知事賞を受賞。
  - ◇ 受賞に関する記事を滝沢さんに送信し、UD21 にいがたのホームページ上で掲載する。
  
- 早見さん
  - ◇ きむら食品の企業会員としては退会することとなる。今後は個人で参加する。
  
- 南魚沼 CCRC
  - ◇ CCRC を核に農業ビジネスを行うことで面白い展開になると予想される。
  - ◇ 畑の3役さん、能率鍬以外にもビジネスになりそうなものを検討する。
  - ◇ 地産地消をテーマに進めていく。